

平成 28 年度市町老連会長研修会

平成 28 年 7 月 7 日～8 日シーサイドホテル舞子ビラ神戸で平成 28 年度市町老連会長研修会を開催

【第 1 日目】

●課題提起「会員増強運動における現状と課題」

県老連小林専務理事兼事務局長

会員増強運動の現状と新地域支援事業への取り組みなど老人クラブを取り巻く社会情勢について説明

●事例発表

① 「はびねすクラブ芦屋会員増強運動の取り組み」

芦屋市老連是川企画活性化委員長

活性化に向け、組織を見直し、規約を改正。企画活性化委員会を立ち上げ、単位クラブの支援等を実施。

② 「いきいき加西市老連に向けて」

加西市老連吉田会長

加西市老連の活動を紹介。行政と連携し、新地域支援事業にもかかわっていく。

●グループ討議「会員増強と地域の課題」

6 グループに分かれ、会員増強における地域の課題、新規会員獲得の取り組み、休会・解散防止及び復帰支援の取り組みについて情報交換し、活動スローガンを決定。

●全体会 6 グループ代表が討議結果を報告

- ・老人クラブの存在意義について今一度考えよう
- ・女性のパワーを活かそう！ などの意見があった

開会



中村県老連会長挨拶

課題提起



小林県老連専務理事

事例発表



芦屋市老連 是川委員長



加西市老連 吉田会長

グループ討議



全体会



行政説明
県高齢対策課後藤副課長

【第 2 日目】

● いきいきクラブ体操

● 行政説明「高齢社会の現状と健康づくり」

県高齢対策課 後藤副課長

高齢社会の現状や兵庫県における健康づくり事業、老人クラブへの補助等について説明

● 講演「認知症を知り、認知症に備える」

神戸大学大学院医学研究科神経内科学

准教授 古和先生

認知症の症状や周囲の苦勞、認知症になって困らないために自分の意思をあらかじめ周囲の人に伝えておくことの大切さや予防策についてわかりやすく説明。

講演
神戸大学大学院医学研究科
神経内科学准教授 古和先生

